

指定居宅介護支援事業所
介護保険施設
地域密着型サービス事業所
地域包括支援センター

代表者様

令和3年8月吉日

特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会
理事長 竹村 恵史

令和3年度 奈良県主任介護支援専門員研修 実施要項

1. 研修の目的

ケアマネジメントを適切かつ円滑に提供するための知識と技術を習得した主任介護支援専門員を養成し、介護保険およびその他の保健・医療・福祉サービスを提供する者との連携や、他の介護支援専門員や後進に対する指導・助言・研修などの活動を通じて、ケアマネジメントの質の向上を図ることを目的とします。

2. 実施主体

奈良県の指定を受け、特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会（以下、NPO法人奈良県介護支援専門員協会）が実施します。

3. 受講対象者

令和3年9月1日時点において、奈良県登録であり、現に居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、介護保険施設、地域密着型サービス事業所等で実務に従事している介護支援専門員であり、介護支援専門員の業務に関し、十分な知識と経験を有する方で、かつ、9月1日時点で、次の(1)と(2)の要件を両方満たす方または、(2)と(3)の要件を両方満たす方が対象となります。

(1) 次のア又はイのいずれか一つの条件を満たす方

ア 専任（常勤かつ専従の勤務をいう。以下同じ。）の介護支援専門員として従事した期間が通算して5年（60か月）以上である方

☆通算可能な期間

- ・管理者のみとの兼務期間のうち、居宅介護支援事業所の管理者を兼務していた期間
- ・地域包括支援センターで介護予防ケアプランを担当している期間

イ ケアマネジメントリーダー養成研修【ケアマネジメントリーダー活動等支援事業の実施および推進について（平成14年4月24日老発第0424003号厚生労働省老健局長通知）】を修了した方、または、日本ケアマネジメント学会が認定する認定ケアマネジャーであって、専任の介護支援専門員として従事した期間が通算して3年（36か月）

の修了者が、主任介護支援専門員として役割を果たすことができるよう、効果的な研修内容とします。

(2) 研修内容

主任介護支援専門員研修で行うべき科目については、「介護保険法施行令第37条の15第2項に規定する厚生労働大臣が定める基準」（平成18年厚生労働省告示第265号）に規定されているところですが、その科目、目的、内容及び時間数については以下のとおりであり、合計70時間以上とします。以下の全日程を修了しなければなりません。

研修科目	目的	時間数
① 主任介護支援専門員の役割と視点	地域包括ケアシステムの構築や地域包括ケアを実現するケアマネジメントを展開するに当たり、主任介護支援専門員が果たすべき役割を認識するとともに、その役割を担う上で必要な視点、知識及び技術を修得する。	講義5時間
② ケアマネジメント（居宅介護支援、施設における施設サービス計画の作成、サービスの利用援助及び施設サービス計画の実施状況の把握並びに介護予防支援をいう。以下同じ。）の実践における倫理的な課題に対する支援	介護支援専門員が直面しやすい倫理的課題に対し、どのような姿勢で対応すべきかについて指導・支援する技術を修得する。	講義2時間
③ ターミナルケア	ターミナルケアに関する現状・課題、介護支援専門員が関わる際に必要な視点・支援の技術及び支援に当たっての指導方法を習得する。	講義3時間
④ 人材育成及び業務管理	質の高いマネジメントを提供し、事業所の適正な運営等を図るための「人事管理」「経営管理」に関する知識の修得及び「人材育成」「業務管理」の手法を修得する。	講義3時間
⑤ 運営管理におけるリスクマネジメント	ケアマネジメントを実践する上で発生するリスクに対して、組織や地域として対応する仕組みの構築に必要な知識・技術を修得する。	講義3時間

⑥ 地域援助技術	地域において、地域援助技術（コミュニティソーシャルワーク）の実践が進むよう地域づくりの重要性と主任介護支援専門員の役割を理解するとともに、地域課題の把握方法、地域づくりに向けた具体的な取組内容等に係る必要な知識・技術を修得する。	講義及び演習 6時間
⑦ ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現	地域において、医療との連携や多職種協働が進むよう、他の介護支援専門員や多職種に対する働きかけ、連携・協働の仕組みづくりに必要な知識・技術を修得する。	講義及び演習 6時間
⑧ 対人援助者監督指導	対人援助者監督指導（スーパービジョン）の機能（管理や教育、支援）を理解し、実践できる知識・技術を修得するとともに、スーパーバイザーとして主任介護支援専門員に求められる姿勢を理解する。	講義及び演習 18時間
⑨ 個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開	介護支援専門員に対する指導・支援における様々な方法と関わり方について、その具体的方法や留意点を理解するとともに、事例研究の実践的な展開方法を修得する。	講義及び演習 24時間

7. 手続き

(1) 受講申し込み期間

令和3年9月1日から令和3年9月30日まで（当日必着）

(2) 申し込み方法

所定の申し込み用紙（主任 様式1・2・3・4）に必要な事項を記入し、必要書類を添付して事業所ごとに郵送してください。

☆注意事項

- ・実務経歴については「主任 様式4」にて、勤務証明書を提出してください。（常勤期間を証明するのに、2ヶ所以上の事業所の証明書が必要な場合は、コピーして使用して下さい。）
- ・現在、勤務する事業所での証明は、9月1日付の証明とします。
- ・オンライン受講を希望される方は、「主任 様式2」に必ずPCのメールアドレスをご記入ください。またオンライン受講中に必ず連絡が取れる連絡先（携帯電話）も必要です。

☆添付書類

- ・介護支援専門員証の写し
- ・介護支援専門員更新研修修了証の写し又は、介護支援専門員専門課程Ⅰ及びⅡの修了証の写し
- ・ケアマネジメントリーダー養成研修修了証の写し（該当者のみ）
- ・日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャー認定証の写し（該当者のみ）
- ・研修講師証明書（所定の様式はありません。該当者のみ）

- ・市町村推薦書の写し（該当者のみ）

8. 受講決定

(1) 受講決定の優先順位

- ① 今年度中もしくは来年度、主任介護支援専門員として、地域包括支援センターにて勤務予定の方、または指定居宅介護支援事業所の管理者（または管理者になる予定）の方を優先します。
- ② 常勤専従の介護支援専門員が3名以上所属する事業所で、かつ、特定事業所加算の取得を予定している事業所において、指導的な役割を担っている方を優先します。
- ③ その他、個人の経歴、各事業所の介護支援専門員の状況、受講後の協力可能性等を考慮して決定します。

*同一事業所から複数の申し込みがあった場合には、申込者一覧表の上位者より優先して選定します。

(2) 受講決定通知

受講可能な場合も不可能な場合も令和3年10月15日までに各事業所宛にFAXにて通知します。

9. 受講料及び納付方法

(1) 受講料

オンライン受講の方 40,000円

対面会場受講の方 46,000円（12日間の会場費を含みます）

(2) 資料代

5,000円（テキスト、郵送代金を含みます）

(3) 納付方法

受講決定通知が届いたあとに、受講料・資料代を合わせて以下の金額を納付してください。

オンライン受講の場合……45,000円

対面会場受講の場合……51,000円

銀行に備え付けの振込依頼書により下記の口座に納付してください。

なお、納付に際しては、次の点についてあらかじめご了承ください。

ア 納付は（令和3年10月31日）までに完了し、振込金受取書（振込用紙の控え）の写しを受講者氏名を明記の上、事務局まで郵送してください。（振込金受取書の原本を提出しても返却はいたしませんのでご注意ください。）

イ 期限（令和3年10月31日）までに納付されない場合は、受講決定を取り消します。

ウ 振込金受取書には受講者の氏名が分かるように記入してください。（事業所名での振込の場合は、備考欄に受講者全員の氏名を記入すること。）

エ いったん納付された受講料は、研修を欠席した場合や修了証が発行できない場合などいかなる場合でも返還はしません。

納付先
南都銀行 法隆寺支店
普通口座 0466453
特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会
会計 西浦 忠彦

10. 遅刻・欠席・早退・受講生に起因するオンラインの不具合の取り扱い

本研修は、遅刻又は欠席・早退された場合は、当該日の研修は中止となり、今年度の主任介護支援専門員研修修了証は発行できませんので予めご了承ください。またオンラインで参加される場合、受講生に起因する事由で、20分以上オンラインが途切れたり、グループワーク（ZOOM ブレイクアウトセッション）に参加できないなどの状況となった場合も同様となります。

11. 新型コロナウイルス感染症の対策について

今回の研修は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み、WEBによるオンラインでの研修を主体に実施いたします。WEB環境に不安がある方は対面での研修となりますが、感染予防のためにWEB環境の整備を行っていただき、できるだけオンラインでの受講をお願いいたします。ただし研修中にオンラインが途切れるなど受講が中断された場合は、研修が修了できないこととなりますので十分にご注意ください。対面での受講をされる方は、受講当日の体温測定、健康チェック表（後日郵送します）の提出、マスクの着用、手指の消毒、休憩時間・飲食時等の大声での会話の禁止など予防措置にご協力いただきます。

12. 修了証

研修の全課程を修了された方には、NPO法人奈良県介護支援専門員協会理事長による修了証を交付します。全課程修了要件には、事例の提出とレポート提出を含みます。

尚、10に該当する場合は、当該年度において研修を修了することはできませんので、予めご了承ください。

13. 個人情報の取り扱い

本研修での個人情報の扱いは、本研修の運営、名簿登録、修了証明書発行業務以外の目的に使用することはありません。

また、その管理については、適正に行い、無断で第三者に提供することはありません。

なお、本研修は奈良県の指定を受けて行うものですので、申込者、修了者の情報は、奈良県福祉医療部 長寿・福祉人材確保対策課に報告します。

1 4. 研修受講申込書の提出先

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町2番1号 日興橿原スカイマンション205号
特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会 主任介護支援専門員研修担当

1 5. 問い合わせ先

特定非営利活動法人奈良県介護支援専門員協会まで

FAX：0744-47-2912 （電話での問い合わせはできません。）

1 6. その他 ～重要：事例とレポートの提出について～

研修修了後は、奈良県や県社会福祉協議会、NPO法人奈良県介護支援専門員協会等の主催する研修の講師や研修補助につきまして、協力をお願いいたします。

この研修では、研修期間中に事例を提出していただきます。詳細は初日オリエンテーションにて案内します。また主任介護支援専門員の役割を鑑みて、研修期間中にレポートを提出していただきます。詳細につきましては、1日目、6日目、9日目の研修終了時に案内します。

※事例について

7日目以降の研修で実際に使用します。提出書類につきましては、受講開始後に案内いたします。

※レポートについて

案内	レポートテーマ（仮）	提出日
1日目（11/13）	地域包括ケアシステムにおける主任介護支援専門員の役割	3日目（12/11）
6日目（1/8）	職場内におけるスーパービジョン	8日目（1/22）
9日目（2/5）	介護支援専門員に対する指導・支援	11日目（2/20）

※レポートテーマについては、昨年のテーマを掲載しております。今年度については、講師の方と相談の上、案内当日に発表致します。

1 7. 対面会場受講の研修会場について

【11日目以外】

奈良県社会福祉総合センター 5階

（橿原市大久保町320番11 TEL：0744-29-0111）

☆大会議室：1日目、8日目 ☆研修室B：2日目～7日目、9日目、10日目、12日目

【11日目】

奈良県薬業会館 3階大会議室（橿原市久米町926）

令和3年度 奈良県主任介護支援専門員研修 日程

	日 時	研修科目	講師	時間数
1	令和3年 11月13日 (土) 9:30~16:30	・オリエンテーション ・主任介護支援専門員の役割と視点	奈良県介護支援専門員協会 事務局 山梨県介護支援専門員協会会長 鷲見 よしみ氏	講義 5時間
2	11月27日 (土) 9:30~16:30	・ターミナルケア ・ケアマネジメントの実践における倫理的な課題に対する支援	奈良県立医科大学 緩和ケアセンター センター長 四宮 敏章氏 養護老人ホーム 聖ヨゼフホーム 施設長 平岡 毅氏	講義 3時間 講義 3時間
3	12月11日 (土) 9:30~16:30	・人材育成及び業務管理 ・運営管理におけるリスクマネジメント	和歌山大学観光学部 観光経営学科 教授 竹林 明氏 奈良総合法律事務所 弁護士 荒木 秀夫氏	講義 3時間 講義 3時間
4	12月19日 (日) 9:30~16:30	・ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の実現	公益社団法人地域医療振興協会 明日香村国民健康保険診療所 管理者 武田 以知郎氏	講義及び 演習 6時間
5	12月25日 (土) 9:30~16:30	・地域援助技術	医療法人松徳会花の丘病院地域連携統括部長兼リハビリテーション部門長 理学療法士 木村 圭佑氏	講義及び 演習 6時間

6	令和4年 1月8日(土) 9:30~16:30	・対人援助者監督指導(1)	社会福祉士 植田 寿之氏	講義及び 演習 6時間
7	1月15日(土) 9:30~16:30	・対人援助者監督指導(2)	社会福祉士 植田 寿之氏	講義及び 演習 6時間
8	1月22日(土) 9:30~16:30	・対人援助者監督指導(3)	社会福祉士 植田 寿之氏	講義及び 演習 6時間
9	2月5日(土) 9:30~16:30	・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開(1)	日本福祉大学非常勤講師 ふくしの人づくり研究所 所長 社会福祉士 主任介護支援専門員 奥田 亜由子氏	講義及び 演習 6時間
10	2月12日(土) 9:30~16:30	・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開(2)	日本福祉大学非常勤講師 ふくしの人づくり研究所 所長 社会福祉士 主任介護支援専門員 奥田 亜由子氏	講義及び 演習 6時間
11	2月20日(日) 9:30~16:30	・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開(3)	日本福祉大学非常勤講師 ふくしの人づくり研究所 所長 社会福祉士 主任介護支援専門員 奥田 亜由子氏	講義及び 演習 6時間
12	3月21日 (月・祝) 9:30~16:45	・個別事例を通じた介護支援専門員に対する指導・支援の展開(4) ・修了書 交付	日本福祉大学非常勤講師 ふくしの人づくり研究所 所長 社会福祉士 主任介護支援専門員 奥田 亜由子氏 NPO法人奈良県介護支援専門員協会 事務局	講義及び 演習 6時間 合計 71時間

以上